



2021年5月14日

各位

会社名 株式会社 イード
 代表者名 代表取締役 宮川 洋
 (コード: 6038、東証マザーズ)
 問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 久岡 千恵
 (TEL. 03-6635-0000)

2021年6月期通期業績予想に関するお知らせ

2021年2月12日に公表いたしました「2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年6月期通期(2020年7月1日～2021年6月30日)業績予想につきまして下記のお知らせいたします。

記

1. 2021年6月期通期連結業績予想数値(2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	5,300	400	410	460	92.55
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年6月期)	5,266	315	277	104	21.35

2. 通期業績予想修正の理由

2021年6月期通期業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染症による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等を踏まえ業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

2021年に入ってから、新型コロナウイルス感染症は第3波、第4波と波状的に拡大・収束を繰り返していますが、そのような状況下にあっても、各種対応施策が奏功し、当第3四半期連結累計期間(2020年7月～2021年3月)においては、上場後の同期間比較において過去最高の業績(売上高、各段階利益とも)を上げることができました。

一方、第4四半期会計期間(4月～6月)においては、多くの顧客企業の期初であり1年の中で最も閑散期にあたること、また翌期に向けた戦略投資的な費用の支出も見込んでいることから、通期の連結業績予想については、売上高5,300百万円(前期比0.6%増)、営業利益400百万円(前期比26.9%増)、経常利益410百万円(前期比47.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益460百万円(前期比342.1%増)と算定いたしました。

(注)本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上